

議事(2) 循環型社会計画策定特別部会の設置について

1 設置の目的

現在の第2次岩手県循環型社会形成推進計画（第4次岩手県廃棄物処理計画）については、平成28年度から令和2年度までの5か年の計画として平成28年3月に策定された。

県では、令和3年度から5か年の新しい計画（第3次岩手県循環型社会形成推進計画（第5次岩手県廃棄物処理計画））を令和2年度中に策定する予定であり、その内容を岩手県環境審議会に諮ることとしており、専門的な見地から集中的に審議を行うため、岩手県環境審議会条例（以下「条例」という。）第8条第1項の規定により、岩手県環境審議会に「循環型社会計画策定特別部会」（以下「部会」という。）を設置しようとするものである。

2 審議事項

廃棄物処理を含む循環型社会形成推進のための基本計画に関する事項

3 部会の構成員

条例第8条第2項の規定により、部会は審議会委員及び専門委員をもって組織するものであり、前回の計画策定時に設置した部会と同数の合計7人の構成員を想定している。

- (1) 審議会委員 3人（審議会会長が指名）
- (2) 専門委員 4人（知事が任命し、審議会会長が指名）

4 スケジュールについて

令和2年5月～6月	環境審議会で部会を設置
令和2年6月～12月	部会開催（3回程度）
令和2年10月	環境審議会（中間案報告）
令和2年10月～11月	意見集約手続（パブリック・コメント）実施
令和3年2月	環境審議会（答申）
令和3年3月	次期計画策定

《参考》

【岩手県環境審議会条例】

(専門委員)

第5条 審査会に、専門の事項を調査審査させるため、専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、学識経験のある者又は関係行政機関の職員のうちから知事が任命する。

【略】

(部会)

第8条 審議会に、部会を置くことができる。

2 部会は、会長の指名する委員、特別委員又は専門委員をもって組織する。

【略】

【岩手県環境審議会運営規程】

(部会)

第8条 条例第8条第1項の規定により、審議会に次の部会を置く。

大気部会 水質部会 自然・鳥獣部会 温泉部会

2 前項の規定にかかわらず、知事が必要と認めたときは、審議会に諮って部会を設置することができる。

【略】

4 部会の審議事項は、別表1のとおりとする。

5 議長は、前項の規定にかかわらず、必要があると認めるときは、審議事項を部会に付議することができる。

【略】